

# 上峰中学校道徳授業構想シート

月 日( ) 年 組

## ◆主題名

伝わる心

内容項目	C	17	価値項目	①、②	【教材名・出典】 さよならホストファミリー
------	---	----	------	-----	--------------------------

【本時のねらい】  
国際社会に生きる日本人として、日本の良さを理解し、継承に努めようとする心情を育てる。

【生徒の実態を把握するために必要なアンケートの内容】  
ホームステイ、行ってみたい？受け入れてみたい？  
なぜ？できたら、何をしたい？

中心となる発問を主題とつなげるために、どんな発問をしておけばよいだろうか。

①ソニアはなぜ生き生きしているのだろうか？ A;自分の国について知って欲しいから。自分の国が好きだから。

補助質問;知子はなぜ、いら立つのだろうか？ A;自慢されて悔しかったから。対抗心を持ったから。

補助発問;ソニアの痛烈な指摘を受けて、あなたならどう思う？ A;むかつく。くやしい。いやだ。

③「日本人としての意識が深まる」とは、どういうこと？

A;今まで考えなかったことを、考えている(日本の文化・歴史・慣習)など。

Link

## ◆テーマ

(中心となる発問)

国際社会において、本当のコミュニケーションに必要なものは何だろうか？

ねらいとする価値に迫るために

なぜ学び合う活動をさせるのか、その意図を明確に。

## ◆学び合う活動のねらい

変容をねらう 多様さに気付かせも 自分の考えを深めたり広げたりする

その他( )

学び合う活動のねらいを達成するための手立て

1 心情円盤 2 ネームプレート 3 付箋紙 4 心のものさし 5 ICT 6 その他

学び合う活動のスタイル

1 フリー( ) 2 ペア 3 グループ 4 その他

## ◆最後の振り返り

この時間を通しての「本音」が聞けるように！

### 【授業後の反省】

知子が、自分の思ったような交流ができず、ソニアにやりこめられたようなかたちになりながら、自分の中の気づきを大切にしようとする心を「すばらしいね」とほめました。③の発問で、「日本人としての意識」を問うたとき、けっこうたくさんの日本の伝統や文化が意見で出ました。テーマ発問で、「自国について知る、自分の意見をもつ」という意見も出ました。最後に、政府観光局が、日本を紹介するために作成した動画を見せました。(「日本の魅力再発見！ 日本政府観光局」で検索)すると、茶道・武道・科学技術など、生徒が意識しなかった日本の別の一面に気づき、自分の無知を自覚し、自国についてもっと知りたいという思いを強くしていました。